

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和6年10月2日
タイトル	南薩土地改良区 設立50周年を迎えて
水土里レポーター名	南薩土地改良区 事務局長 武元 是征

令和5年5月2日に、南薩土地改良区は設立50周年を迎えました。新型コロナウイルスの流行により、記念式典を1年遅らせて、令和6年10月2日に、南九州市の穎娃文化会館で開催されました。



(50周年を祝う花輪の数々)

式典の司会進行は、指宿市観光協会のご協力で、いぶすき菜の花大使の大村奈々氏が務めました。

オープニングセレモニーでは、MBC南日本放送のご提供により、事業当初の映像が上映されました。

また、50周年記念として制作された、これまでの歴史と日々の維持管理状況の動画が上映されました。

最後に、枕崎市のご協力により「枕崎火の神太鼓」の演舞が行われました。

式典は関係市である指宿市、南九州市、枕崎市と共に、いぶすき農業協同組合、南さつま農業協同組合のご協力をいただき、県内外から約200名の出席者で盛大に開催されました。

式典を始める前に、これまで土地改良事業に尽力された先人の方たちと、能登半島地震や台風10号などの自然災害による被災者、犠牲者を悼み1分間の黙祷が行われました。



(枕崎火の神太鼓による迫力の演舞)



(南薩土地改良区 理事長 東孝一郎氏)

第一理事の武田健志氏より式典の開会宣言が行われた後、理事長の東孝一郎氏より開会の挨拶があり、「地方創世の農業版・南薩を目指し、力強い歩みを続けるために、今までの50年から、これからの50年に向け新たな一歩を踏み出す記念の日」と決意が述べられました。

表彰では、理事長経験者及び定年退職された職員へ
功労者表彰が行われました。



(代表して表彰を受ける松崎郁郎氏)

また、漏水時に速やかな対応を行っている補修協
会社（22社）へ感謝状の贈呈も行われました。



(代表して表彰を受ける榎福尚 福永昭一氏)

来賓祝辞では、九州農政局 北林局長、県土地改良事業団体連合会 本坊会長、鹿児島県 塩田知事(代読)、
開催地の南九州市 塗木市長より、表彰を受けた方へのお祝いと、基幹産業である農業発展のため、事業推進に
尽力された先人の方々への感謝と、食料・農業・農村基本法の改正により情勢は変わっていくが、県内最大規模
の土地改良区として、南薩地域の農業農村の益々の発展を祈念する祝辞が述べられました。



(九州農政局 局長 北林英一郎氏)



(鹿児島県土地改良事業団体連合会 会長 本坊輝雄氏)



(鹿児島県知事 塩田康一氏(代読))



(南九州市長 塗木弘幸氏)

祝電披露では、森山裕自民党幹事長、尾辻秀久参議院議長、野村哲郎参議院議員、二階俊博全国土地改良事業団体連合会 会長、進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員、田畑浩一郎県議会議員、全国大規模農業水利事業協議会 会長など、多数の祝電が紹介されました。



最後に、総代の東千勇氏が万歳三唱の発声を行い、参列者全員で万歳三唱が行われました。



閉会の挨拶を第二理事の下吉一郎氏が行い、記念式典が閉会しました。